

■ 美容より 永久脱毛(レーザー)

むだ毛処理、あなたははどうしてる？

あなたのキレイをサポート!

医療機関だから本当のレーザー脱毛が可能

面倒な自己処理&お肌のトラブル...から開放されるチャンス!

半永久脱毛のできるレーザー脱毛は、医療行為に該当するため、皮膚科や美容外科などの医療機関でしか、法律上行うことができません。



●毛ざりによる毛膿炎



●逆剃りによる障害

THE EPI LAB エピラボ 5つのポイント

point 1 脱毛効果が高い

810、940nmの2波長を照射できるので、今まで効果のでなかった方でも脱毛効果を実感できます

point 2 施術時間が短い

半導体脱毛レーザーとして毎秒12ショットのスピードで背中などの広い面も短時間で施術可能です

point 3 肌質、毛質を選ばない

スムーズパルス+ノーマルモードで患者様の肌質や毛質に合わせた設定が出来ます

point 4 痛みや肌への負担が少ない

皮膚表面の温度を上げずに、ムダ毛のみに熱を伝えるため肌への余計な負担を大幅に軽減しました

point 5 副作用のリスクが少ない

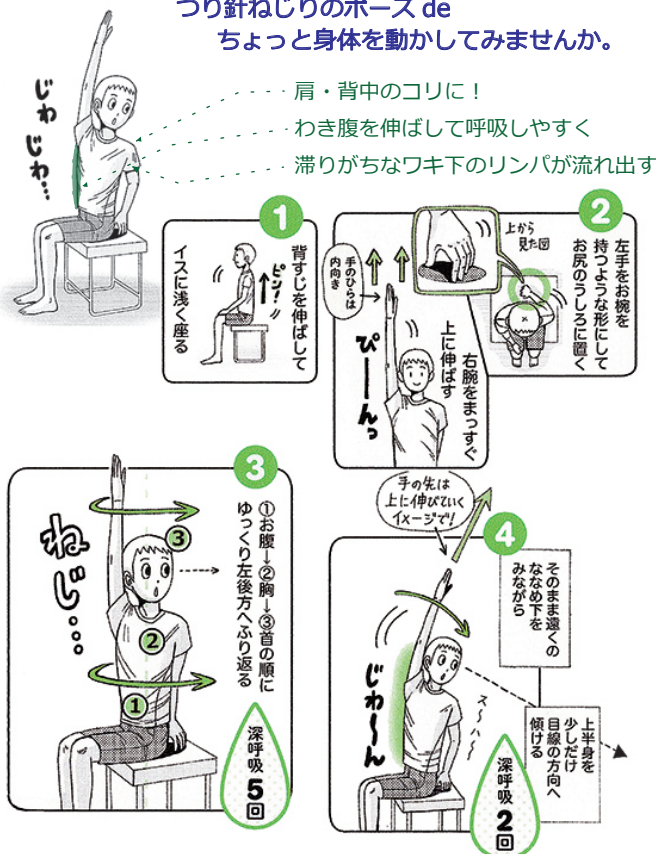
均一なエネルギーで照射できるため火傷や炎症などの副作用のリスクが少なくなりました

■ スタッフのひとり言

担当：田中文字子

つり針ねじりのポーズ de

ちょっと身体を動かしてみませんか。



「も〜っとずぼらヨガ」 崎田 ミナ 著 より抜粋

■ 病院案内

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時30分	▲※	●	●	●	●	●
午後 14時30分~18時	▲※	●	●	×	●	×

第2・第4月曜日・木曜と土曜の午後・日・祝日は休診です。
要予約にて往診・手術を行っています。

松下ひふ科

長崎県島原市新馬場町852-2
〒855-0033 Tel 0957-62-6556

<http://taizou.biz/> ブログ：たいぞうの部屋

TAIZOU

NO.44



絵描き屋 KISA



2020.4.14発行





■ 先生より

いやー、照れるな本田君、褒めすぎですよ。まだ出会って1年程かな。

初めて会った時から、彼の半端ないポテンシャルは楽しみだった。しかし、彼は全ての事に頑張りすぎて病んでいた。頑張るって、辛い事です。一生懸命にやりたい事をやればいいのです。人を変えたいなんて上から目線です。自分が変われば、周りも変わります。今、彼は最初に会った時とは別人の顔をしています（雰囲気が変わりました）。全ての事がうまくいくそうです。どこまで上がって行くのでしょうか…。何で、ここまで彼が変われたのか。まず、彼は素直です。私の言う事を直ぐに実行してくれます。器の大きさは、素直さで決まります。それと、彼には「こうでなければいけない。こうしなければいけない」がありませんでした。そう、洗脳されていないのです（教育・社会などの）。これにがんじがらめになって、固まっている人、多いですね。私は100人が違うと言っても、自分が正しいと思う方に行きますよ（笑）。周りの目を気にする人、多すぎです。他人から何かを言われて病んでいる人ばかりですね。しかし、言った人はすぐに言った事を忘れていますよ。シンプルに行く事です。そして、感じる事です。自分の直感を大事にしましょう。人生ってあっという間に終わってしまいます（驚）。死ぬ時に「いい人生だった」と死にたいじゃないですか。いかに死ぬかは、いかに生きるかです。好きな事を今からやることです。これを読み終わったら、これからやりたい事、すべき事を机に向かって書き出してください（最低、1時間以上）。一番やりたい事を直ぐにやってみましょう。人生が変わり始めますよ……。

■ 先生のお友達

社会福祉法人 山陰会
普賢学園 園長 本田尚久 さん



私にとって松下先生は、一言で言うと「心のメンター」です。時にズバツと、時に松岡修造のように熱く「出来る、大丈夫。心配しなくていい」といつも背中を押してもらっています。掛けて頂く言葉はその時、その時で様々なのですが、いつも私に色んなヒントや新しい視点、感性を生み出してくれるパワーのある言葉ばかりです。「右脳を喜ばせる」、「頑張らなくていい、一生懸命やるだけ」、「風景に感動する」、「自分が感じることを大切にする」等などシンプルで確信をついた言葉に何度励まされたかわかりません。

人は出会いにより成長し、変化していくと私は考えます。出会いと一言で言っても、風景・物・食・文化・芸術等、様々な出会いがありますが、その中でも最も影響が大きい出会いが“人と人との出会い”ではないでしょうか。私は全く器用なタイプではなく、どちらかというと不器用で勢い重視の猪突猛進、あんまり深く考えないタイプの人間です（笑）。そんな私が今までやって来る事が出来たのは多くの方との出会いに恵まれ、支えて頂いた結果だと感じています。“捨てる神あれば、拾う神あり”という言葉がありますが、自分自身本当にきつかったり、しんどかったりした時にはいつも人生の転機となるような出会いがありました。

先生との出会いもまさにそんな時でした。頑張っても、頑張っても何か違和感を感じる日々。悩み抜いた結果、これで間違いはないはず、なのにしっくりこない。そんな悶々とした葛藤の日々でした。

先生から冒頭のような言葉を投げかけて頂き、色々な話をしていく中で、自分自身“感じ、気づく”事で本来自分が持っていたであろう“素”の自分を取り戻す瞬間がとて多くなりました。今の世の中はとにかく情報過多の時代です。TVやネットを中心に蔓延する喜怒哀楽様々な情報の洪水の中で、自分自身の“感じる事・右脳が喜ぶ事”を大切にしないと容易に“情報”の世界に飲まれてしまいます。そして様々な情報に振り回され、感情が疲弊し、その結果感じたり、気づいたり、考えることをしなくなります。それが続けば、人は右脳が喜ぶことを段々と忘れていき、薄っぺらい表面的な情報で頭がカチコチになってしまいます。

松下先生との出会いで学んだ事は“世の中はとてもシンプル”だという事です。情報が多すぎてついつい世の中を必要以上に複雑に感じているだけです。どんなに複雑に感じて自分の感性の中にすでに答えはあります。それに“気づき”大切に出来るかが自分の豊かな人生に繋がるヒントではないでしょうか。

「人は出会うべく時に、出会うべく人に、出会うべくして出会う」この言葉が好きです。すべての出会いに自分を成長させる機会や意味がある。そして出会う人は何らかのメッセージを自分に発信している。そう捉えています。出会いはご縁です。ご縁は自分のご先祖が紡いで下さったものだとは思っています。自分が困った時にご先祖が出会いによって自分を助けてくれていると思っています。その事に感謝をし、与えて頂いた命を精一杯、一生懸命、日々楽しく生き抜く事でそのご恩に応えていきたいと思っています。